**迅速研究倫理審査申請チェックリスト**

このチェックリストは迅速研究倫理審査を希望する研究者が、あらかじめ迅速研究倫理審査の要件に該当しているかを確認するためのチェックリストです。

|  |  |
| --- | --- |
| １．　申請された研究は、以前に本学もしくは他の研究機関で倫理審査の承認を得ている。 | □はい  □いいえ⇒本審査 |
| 2. 研究計画の変更内容について該当・非該当に☑をいれてください  ① 研究実施代表者および研究責任者の変更もしくは研究分担者の追加、削除  ② 研究開始から5 年以内を限度とした研究実施期間の延長  ③ 研究計画名の変更  ④ 研究実施場所の追加、削除  ⑤ 対象者の募集先・募集方法・謝金の追加、変更、削除  ⑥ 対象者に与えるリスクが増加しない測定、質問紙等の追加  ⑦ 上記のいずれにも当てはまらない | □はい　□いいえ  □はい　□いいえ  □はい　□いいえ  □はい　□いいえ  □はい　□いいえ  □はい　□いいえ  □該当⇒本審査 |
| 3. **⑥対象者に与えるリスクが増加しない測定、質問紙等の追加について該当する**と回答した人のみ下記の問いについて回答してください  ① 個人あるいは集団の特性あるいは行動（知覚、認知、意欲、自己意識、言語、コミュニケーション、文化的信条や習慣、社会行動など）に関する研究のうち、心理的・社会的リスクを伴わないもので、対象者やその個人情報の保護に十分な配慮がなされたものである  ②追加する質問票による調査で、研究対象者に精神的苦痛等が生じる内容を含むことをあらかじめ明示して、研究対象者が匿名で回答又は回答を拒否することができる等、十分な配慮がなされている場合には、研究対象者の精神に生じる障害及び負担が小さいと考えられるもの  ③ 非医療環境における日常的な医学検査に該当するものを行う研究である  例）指、耳などから採血用穿刺器具（器具全体あるいは針の周辺部分がディスポーザブルであるものに限る）を用いて、感染の可能性がない状態で、被験者が微量血液を自己採血する場合（http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/03/h0303-3.html を参照）  ④非侵襲的に収集した生体試料を用いる研究である。  ⑤非侵襲的手段によりデータを採取するもののうち、体表面に接触・非接触の物理センサーを用いるが、対象者の無視できない程度のエネルギーを伝達することがなく、プライバシーの侵害に当たることのないものである | ＊非該当とは、当該研究を含まないことを意味します。  □はい  □いいえ⇒本審査  □非該当  □はい  □いいえ⇒本審査  □非該当  □はい  □いいえ⇒本審査  □非該当  □はい  □いいえ⇒本審査  □非該当  □はい  □いいえ⇒本審査  □非該当 |